

# 平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 保健医療政策課

担当名: 医学部調査・政策企画担当

内線: 3526

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	大学附属病院等整備・医学部環境調査費		一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	大学附属病院等整備・医学部環境調査費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	医療法第30条の12			戦略項目	03	医療の安心
					分野施策	010303	医師・看護師確保対策の推進	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>県5か年計画に「医学部設置に向けた計画の策定」が明記されていることから、将来を見据えた医学部像の検討を行う。</p> <p>また、本県の喫緊の課題である医師の確保及び育成に対応するため、大学附属病院及び医学系大学院の整備に向けた調整等を行う。</p> <p>(1) 医学部等設置プロジェクトチーム運営費 △68千円 (2) 大学附属病院・医学系大学院等整備調整費 △736,793千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 医学部等設置プロジェクトチーム運営費 △68千円 イ 大学附属病院・医学系大学院等整備調整費 △736,793千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 医学部等設置プロジェクトチーム運営費 医学部設置に係る国の動向、平成23年度から平成27年度までの調査検討結果などを踏まえ、一定の方向性を出すために、引き続き、庁内プロジェクトチームにより、将来を見据えた医学部像を検討する。</p> <p>イ 大学附属病院・医学系大学院等整備調整費</p> <p>(ア) 医療機能に関する調整 (イ) 医師派遣に関する調整 (ウ) 用地の取扱い、財政支援等に関する調整</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 文部科学省が大学設置認可基準を変更した際は、医学部設置に速やかに対処できる。 イ 大学附属病院を整備することにより、医師をはじめとする医療スタッフの確保など、本県の医療提供体制を強化できる。</p> <p>(4) 補正内容</p> <p>ア 医学部等設置プロジェクトチーム運営費 ・配当留保額の減額 △68千円 (649千円→581千円)</p> <p>イ 大学附属病院・医学系大学院等整備調整費 ・土地評価額の減による削減 △749,452千円 (6,295,479千円→5,546,027千円) ・土地評価鑑定に伴う報酬額の減額 △98千円 (1,732千円→1,633千円) ・印紙税の不用額 △140千円 (1,490千円→1,350千円) ・代替地に係る登録免許税 12,840千円 (0円→12,840千円)</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 @9,500千円×2名=19,000千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		県 債						
決定額	△736,918	△749,000					12,082	5,572,474
現計額	6,309,392	6,295,000					14,392	